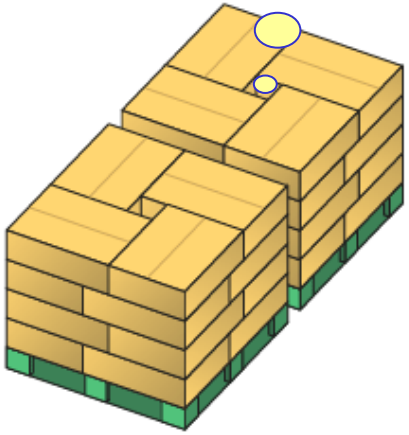
品目の分類

分類で用いられる分析手法

一次データ

種類
数量
荷主



二次データ

在庫回転率

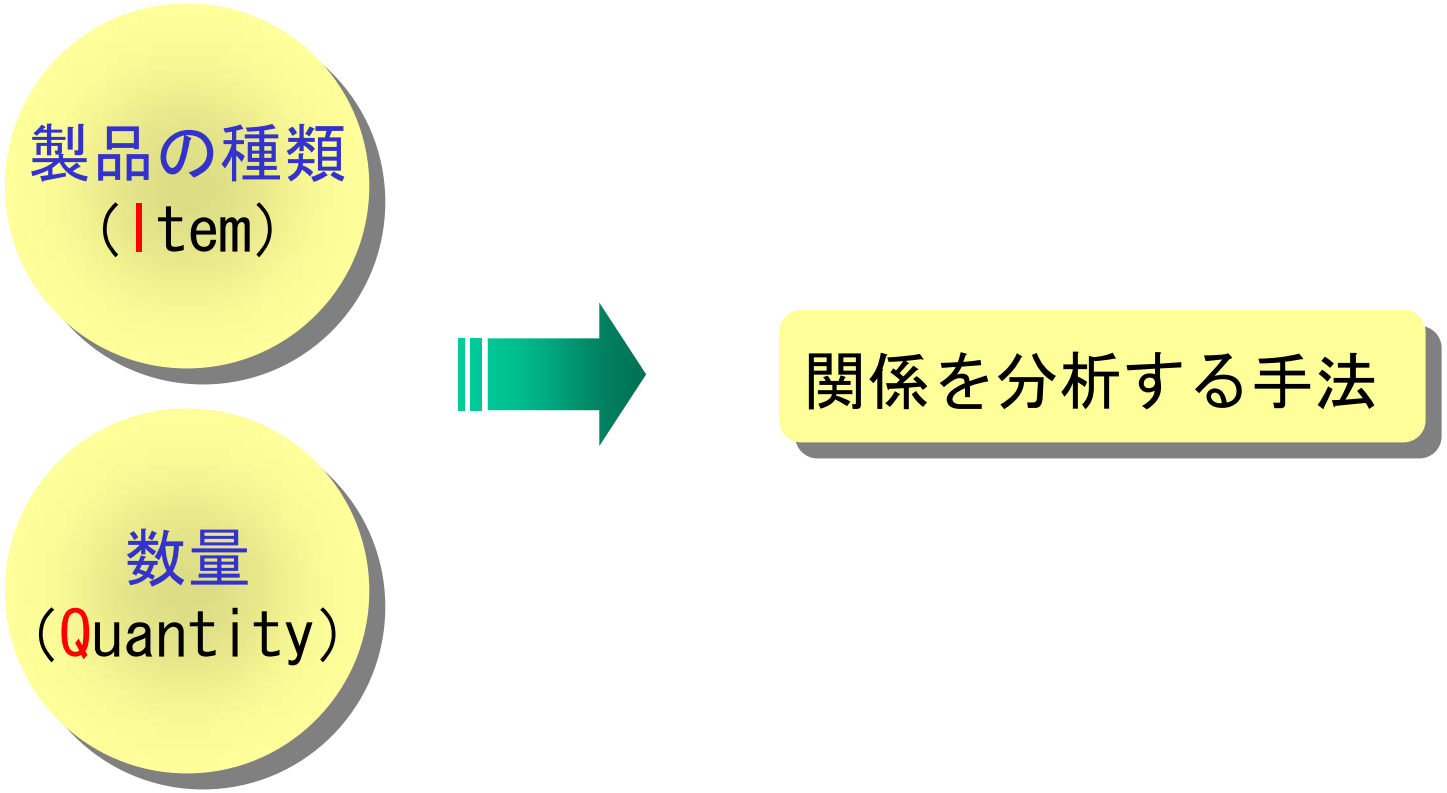
IQ分析

ABC分析

EIQ分析

分析方法
分析結果の見方

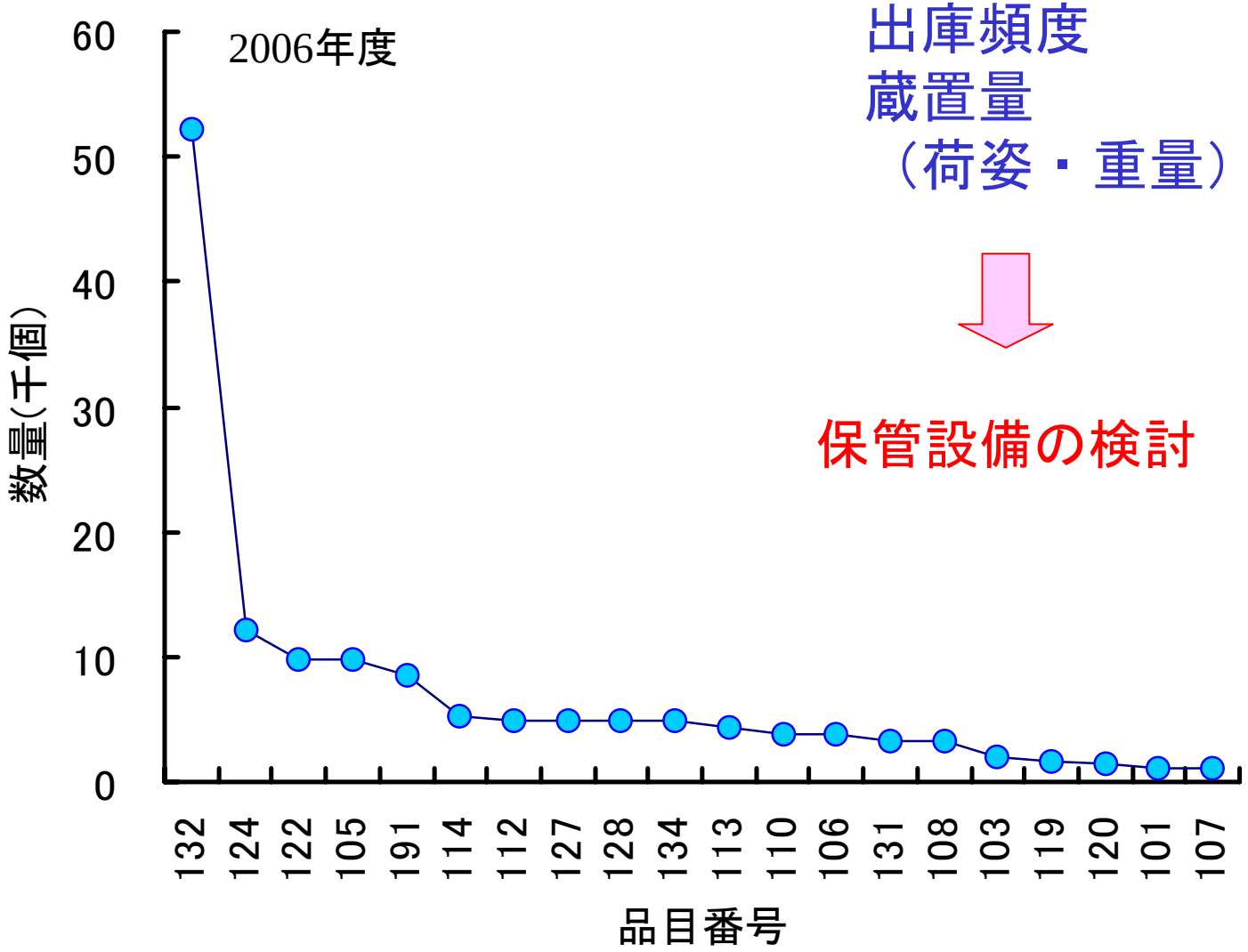
IQ分析



IQ曲線の描き方①、②

手順(1)			手順(2)	
製品の年間売上データ				
品目番号	数量(個)		品目番号	数量(個)
101	1060		132	52200
103	2080		124	12110
105	9750		122	9760
106	3750		105	9750
107	1060		191	8520
108	3220		114	5310
110	3820		112	4880
112	4880		127	4880
113	4410		128	4880
114	5310		134	4880
119	1620		113	4410
120	1470		110	3820
122	9760		106	3750
124	12110		131	3320
127	4880		108	3220
128	4880		103	2080
131	3320		119	1620
132	52200		120	1470
134	4880		101	1060
191	8520		107	1060

IQ曲線の描き方③



出庫頻度
蔵置量
（荷姿・重量）

保管設備の検討

保管設備の写真へ

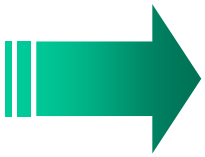
IQ曲線と保管設備の関係

少品種多量	山積、パレットを用いた立体倉庫、 パレットフローラック
中品種中量	フローラック、回転棚（回転ラック）
多品種少量	物品棚

ABC分析

製品の種類
（Item）

数量
（Quantity）



関係を分析し、

A,B,Cの三つのグループに分類する手法

ABC分析の手順

計算例へ

1. 品目別の売上金額を算出する。
2. 売上金額の大きい順に品目を並べ替える。
3. 品目数累計百分率を求める。
4. 売上金額累計百分率を求める。
5. 売上金額の高い順に品目をA,B,Cの3群に区分する。
6. 品目数と売上金額の百分率をもとに、パレート曲線を描く。

A,B,Cの分類基準

項目	分類	備考
数量	三等分	値の平方根を使用することもある。
	A:80%, B:15%, C:5%	
	その他	
金額	三等分	
	A:80%, B:15%, C:5%	
	その他	
その他	その他	

パレートの法則（Pareto‘s law）
ヴィルフレド・パレート（Vilfredo Federico Damaso Pareto）
イタリアの経済学者・社会学者、
欧州各国や米国の統計データに基づいて統計的に所得配分の研究を行い、1896年にローザンヌ大学の論文集に成果を発表した。

成果や結果の8割は、その要素や要因の2割に基づくという法則

ABC分析による商品別の在庫管理の特徴

Aグループ

主力商品であり、管理上のポイントとしては、品切れを発生させないこと、すなわち欠品防止が重要である。
これらの商品の品切れは、売上へ大きな影響をあたえる。

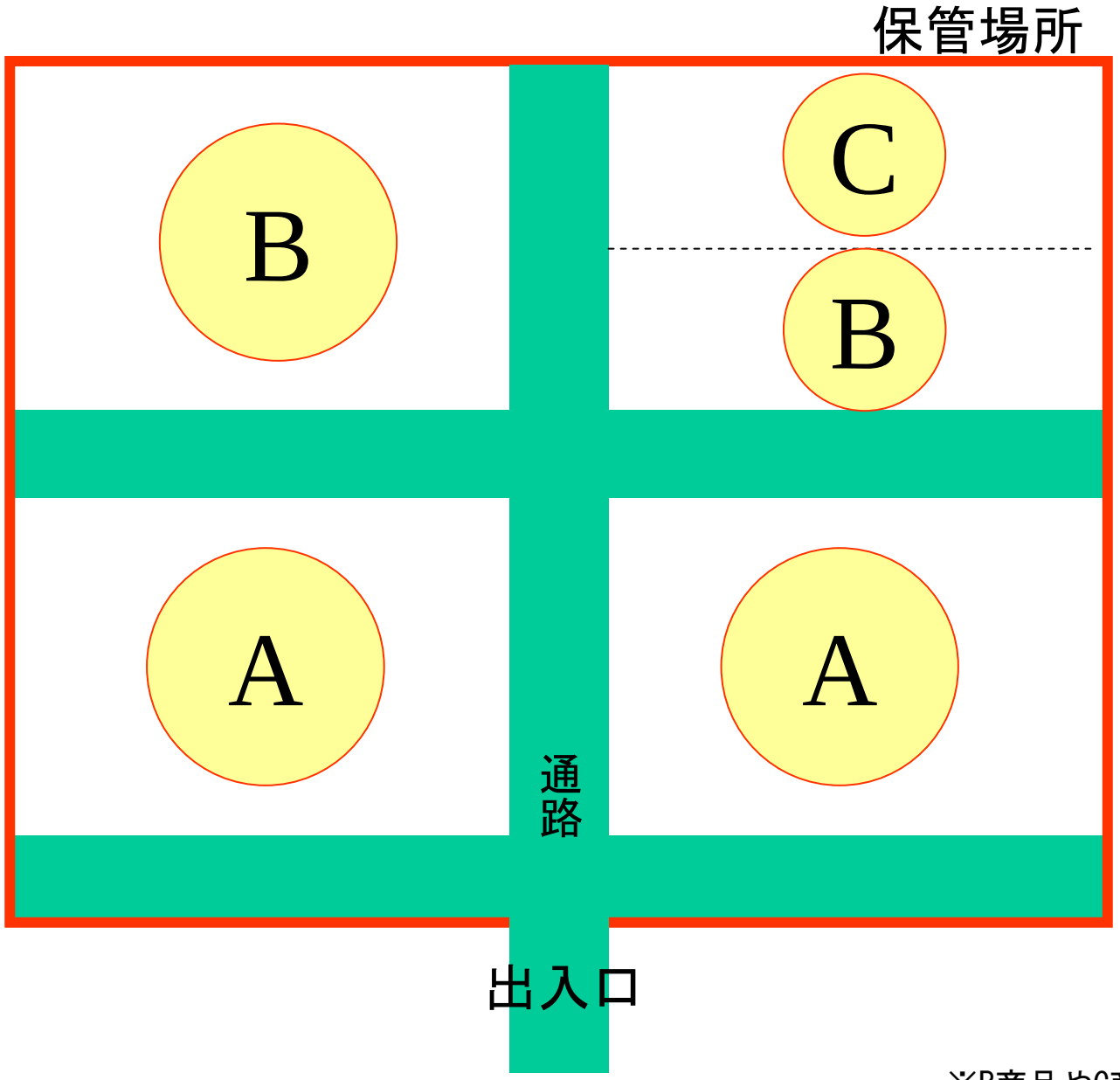
Bグループ

このグループの商品は、AからBへと落ちてきたものや、CからBへとあがってきたものなど、さまざまある。
Bグループの商品は、その売上傾向を監視し、Aに準ずる管理をするか、Cに準ずる管理をするか、適切に見極める必要がある。

Cグループ

このグループは、BからCへと落ちてきた商品、もしくは市場に新しく登場した商品である。
Cグループに落ちてきた商品は、発注時のロット数を最小にして、過剰在庫を持たないようにする。市場に新しく現れた商品については、一定期間、一定量の在庫を保持して市場の動向を観察する。

商品のロケーション



売上金額

↓

出庫頻度

作業時間の短縮

商品の組み合わせ

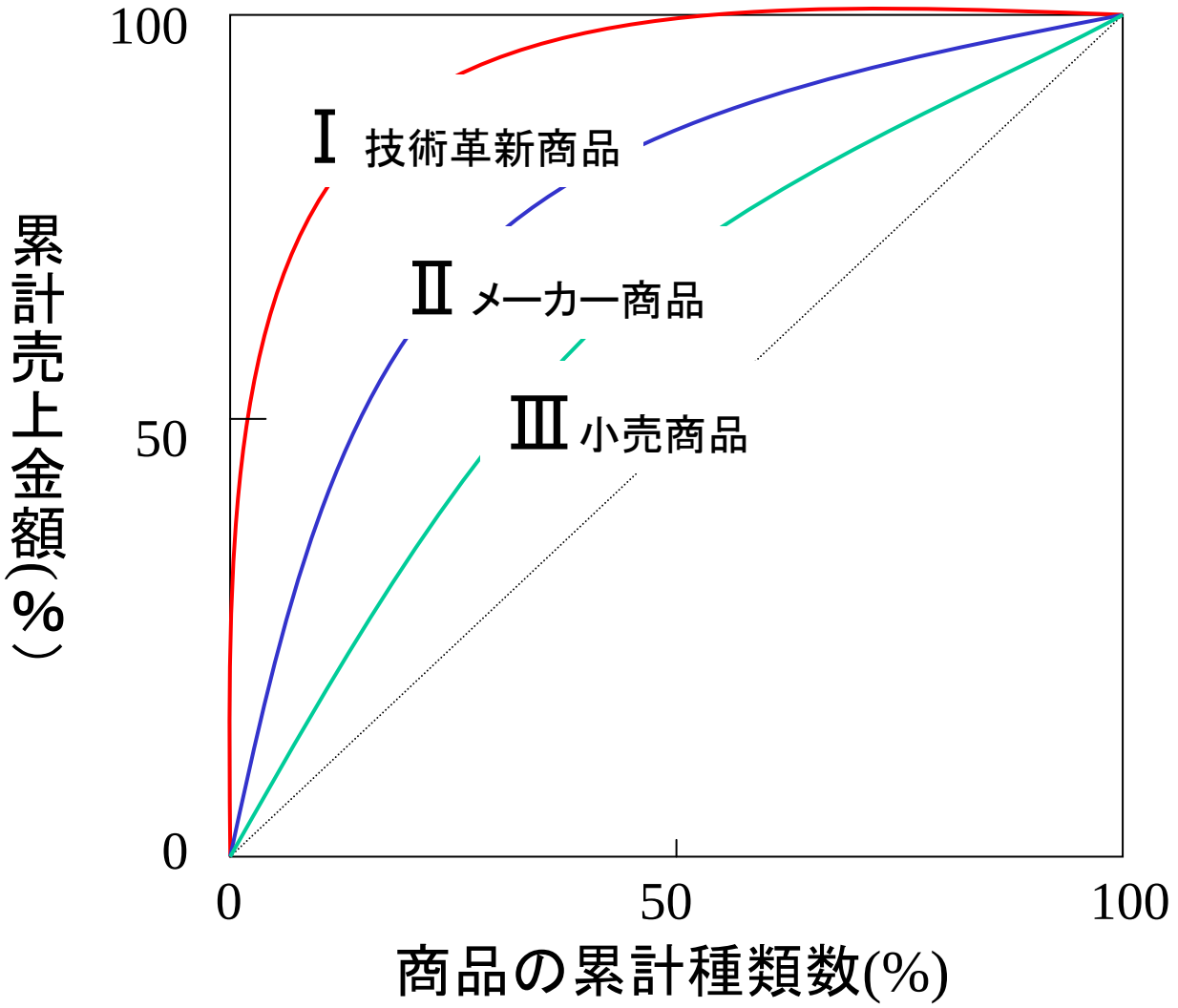
保管設備
荷役機器

↓

安全性
フォークリフトと人の分離

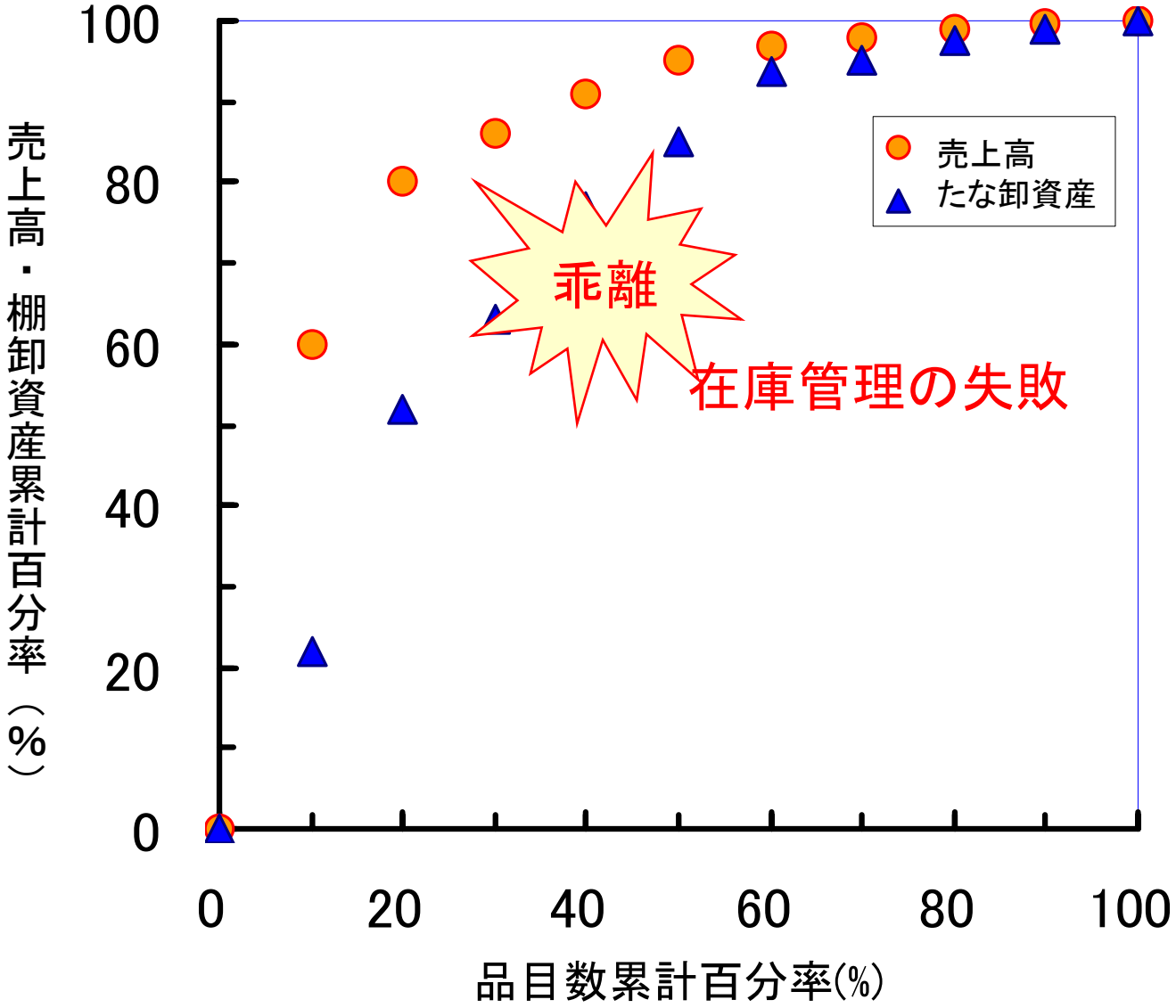
※B商品やC商品の在庫が過剰在庫となっている場合

パレート曲線からみる取扱商品の相違



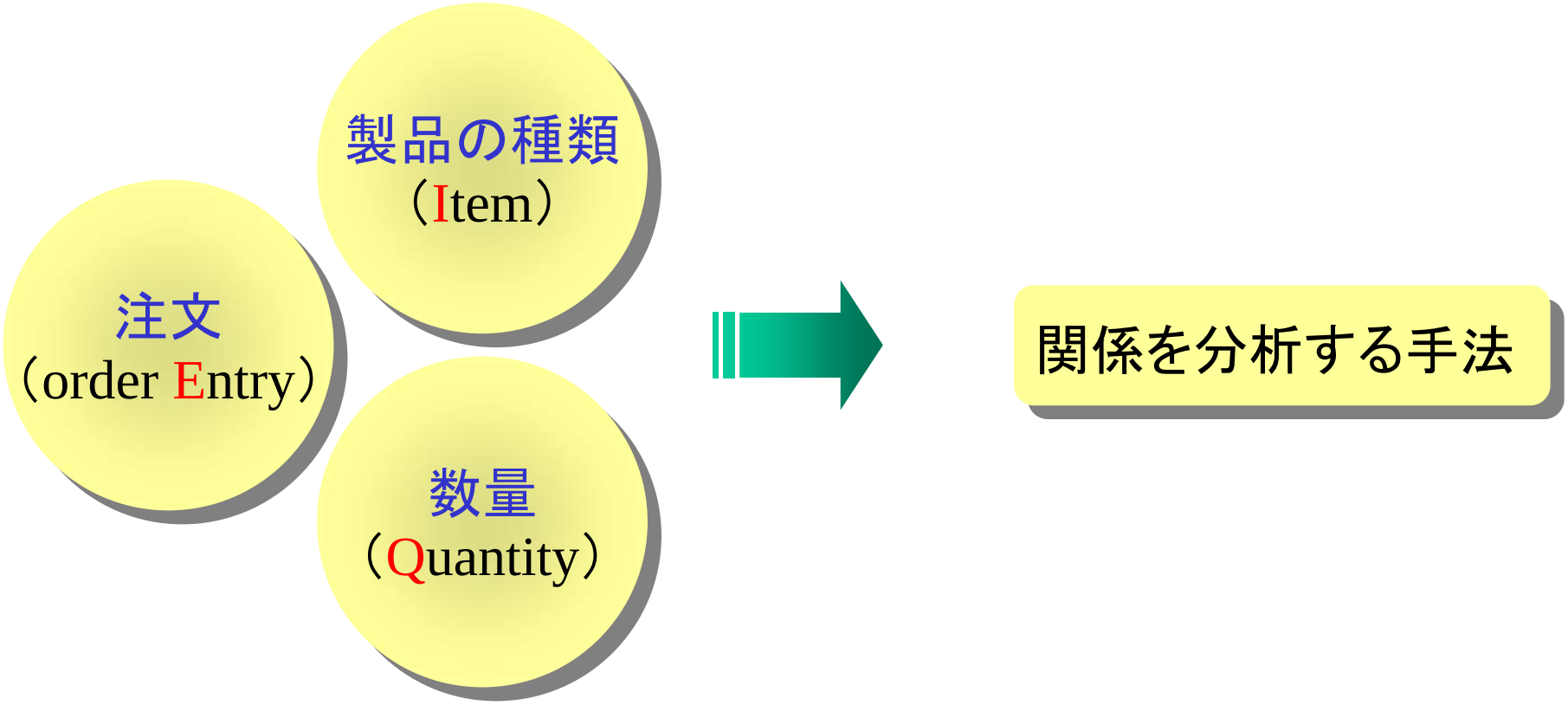
パレート図を用いた在庫管理の評価

乖離する場合の各商品在庫は？

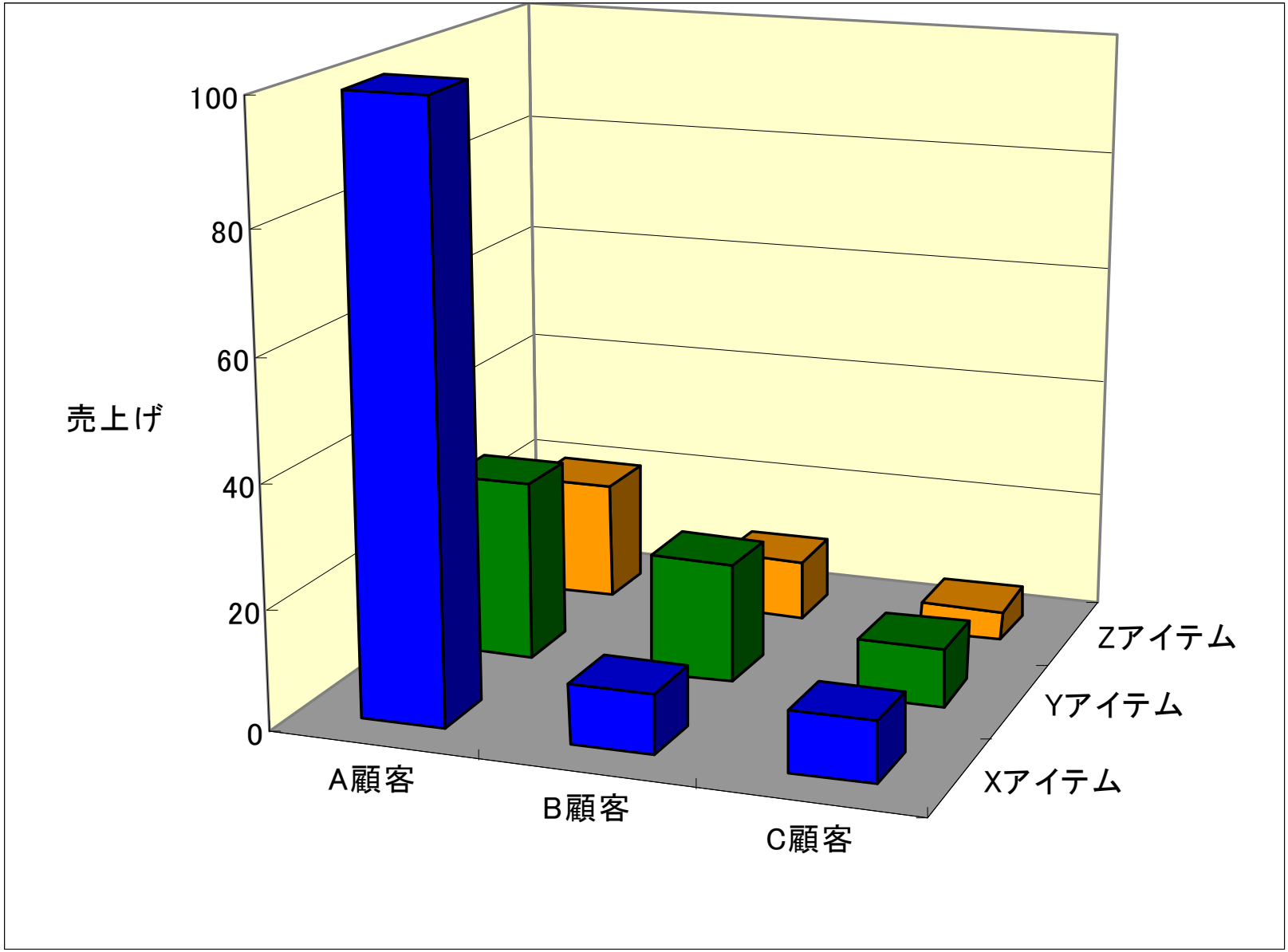
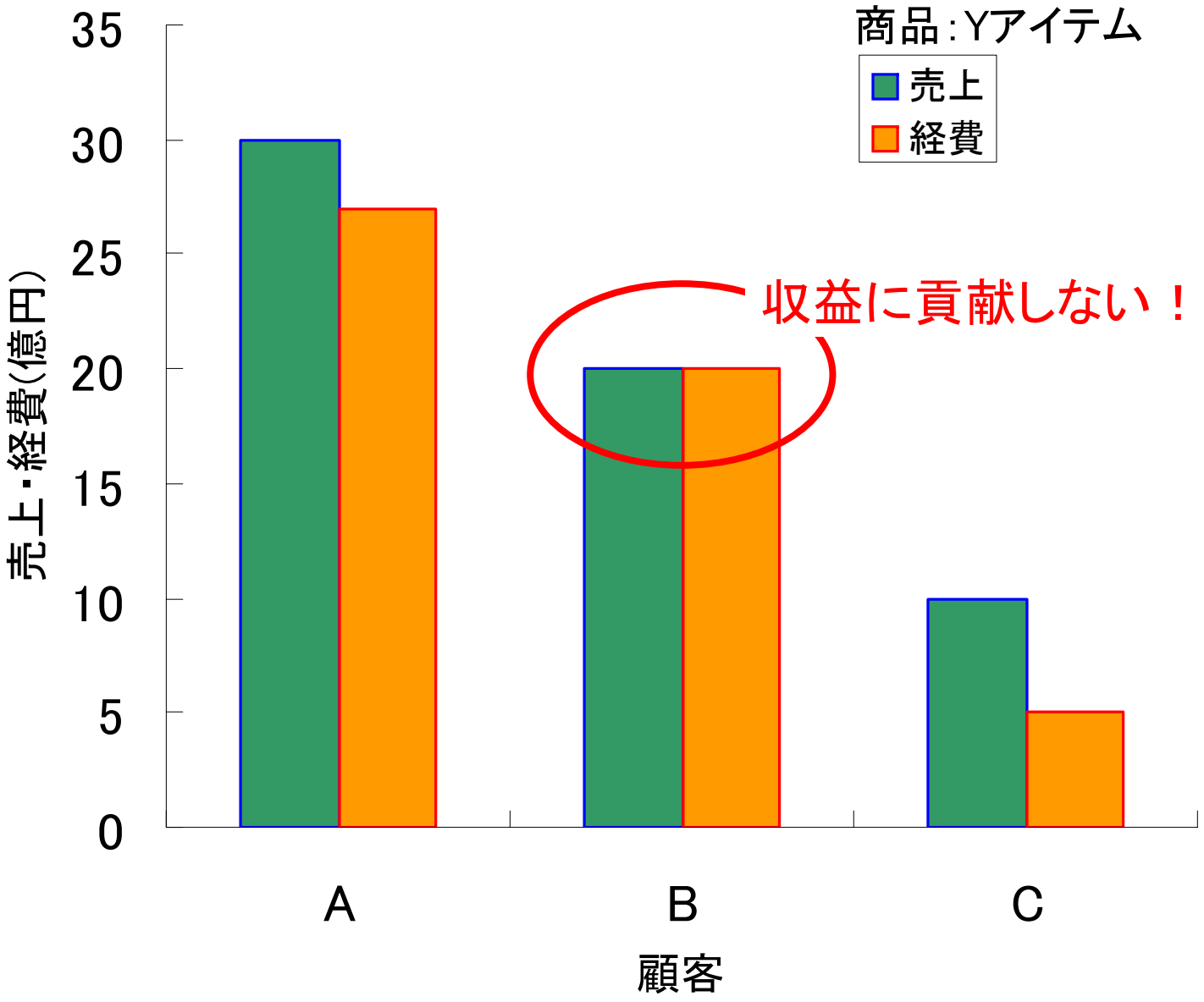


補足
粗利益率を一定と仮定する。
あるいは、売上高の替わりに売上原価を用いる。

EIQ分析



顧客別の商品別売り上げ実績



営業活動への活用（顧客対応例）